

事業の成長促す融資制度



日本政策金融
公庫は2008
年10月、国民生
活、農林漁業、

日本政策金融公庫秋田支店長

ひろのり
つか
小柄 祐憲

中小企業の3金融公庫と国際協力銀行の国際金融部門が統合して誕生しました。秋田支店は3金融公庫の支店の業務を引き継ぎ、中小企業や農林漁業者への融資などを行っており、3月末の融資残高は約2000億円に上ります。

統合による相乗効果は、顧客のニーズに合った融資制度を柔軟に紹介できるようになったこ

となどが挙げられます。融資制度は様々で、**農業関係では、無利子で個人1800万円、法人5000万円まで借りられる制度**もあります。そのような制度を最大限活用し、事業の成長につなげていってほしいと思います。

私は農林漁業金融公庫出身で、札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、熊本などでの勤務を経て、今年4月、秋田に着任しました。秋田は全国屈指の農業県ですから、農業分野を中心に活性化を図るのも一策ですね。融資業務だけでなく、商談会など支援業務も積極的にを行い、地域経済に貢献したいと思っています。

エコー